



つくば市立栄小学校

さかえ小 ニュースレター

No.16

R7.6.5

One for all, all for one. ～一人はみんなのために みんなは一人のために～

〔児童数〕 295 名

学校教育目標:認め合い、学び合い、自分で考え行動する児童の育成 わかった、できたを実感！ ～新しい挑戦～

これまでわからなかったことがわかったり、できなかったことができたりすると、すごくうれしいものです。

2年生は、算数で長さの学習をしています。cm、mmという単位を手に入れた子供たちは、ものさしを使って身の回りのいろいろなものの長さを楽しそうに図りながら、その違いを比べていました。子供たちはこの後、dℓやℓ、mをはじめ、面積や体積などたくさんの単位を学んでいきます。今年度も新たな「なんでも図り隊」が誕生です。

5年生は、家庭科の被服の学習で、様々な縫い方を学習しています。なみ縫いから半かえし縫い、本かえし縫い、ボタンの止め方など、一針一針ていねいに、縫いあとを確認しながら真剣に練習していました。練習の成果を、これからの作品作りに生かしたり、日常生活に役立てたりしてほしいと思います。

わかった、できた喜びが、次の学びのエネルギーとなっています。



児童の活躍

音楽室から3年生の元気な歌声が聞こえてきました。歌い終わった後の子供たちは笑顔いっぱい、思わず「楽しい！」とつぶやいていました。日中は気温も上がり、夏を思わせる陽気が続いています。歌声だけでなく全身を使った表現に、清々しい気持ちになりました。



1年生は、道徳で「安全で気持ちのよい生活」について、場面絵を見ながら話し合いました。日常生活を振り返ったり、先日の交通安全教室で学んだことを思い出したりしながら、活発に意見を発表していました。

1年生の行動範囲は、これからますます広がっていきます。そこで起こりえる危険を想起しながら、安全で気持ちのよい生活につなげてほしいです。



家庭教育応援ナビ ～すくすく育ていばらきっ子～



茨城県教育委員会では、子育てや家庭教育について、より楽しく、わかりやすく学べるウェブサイト「家庭教育応援ナビ」を開設し、学びの機会や情報を提供しています。

様々な情報や動画などを順次更新してありますので、ぜひ、ご覧いただき、子育ての参考にいただければと思います。

家庭教育応援ナビ QR コード

